

市町村名		南大東村					
令和元年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	5-①	南大東村安らぎ空間複合施設整備事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(11)-イ		
担当部課名	福祉民生課	事業実施(予定)年度	H30～R3年度	沖縄振興基本方針該当箇所	生活環境基盤の整備及び教育・医療・福祉における住民サービスの向上		
事業内容	本村には葬祭場がないため各自宅で葬儀を行っているが、準備等は地域の住民の協力で行われており、遺族や関係者に負担がかかっている。そのため、葬祭場等の複合施設を整備し、住民福祉の向上を図る。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(令和4年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	H30年度	R1年度	R1年度(繰越)	R2年度	R3年度	
		(a) 当初予算額	23,279	233,024	0		
		(b) 予算現額	40,328	226,485	0		
		(c) 増減額(b-a)	17,049	▲ 6,539	0	0	0
		(d) 繰越額	24,416		124,072		
		A. 計(b+d)	40,328	226,485	124,072	0	0
	B. 執行済額		40,328	65,780	124,072		
	うち交付金充当額		32,262	52,624	99,257		
	次年度繰越額			124,072			
	執行率(%) (B/A)		100.0%	29.0%	100.0%	#DIV/0!	#DIV/0!
予算の状況の説明		R1年度の当初予算額は233,024千円で計上したが工事費入札残に伴い、226,485千円に減額した。又、工事費の入札不調に伴い調整等に不測の日数を要したため、令和2年度へ繰り越した。					
活動目標(指標)及び達成状況	R1活動目標(指標)	達成状況					
		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		
	監理業務着手	目標	(基本計画・基本設計・実施設計)	(監理業務)	()	()	
		実績	基本計画・基本設計・実施設計完了	着手			
	建築工事着手	目標	()	(第1期分建築工事)	()	()	
		実績		着手			
達成状況説明	第1期建築工事及び監理業務を着手した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	R1成果目標(指標)	基準値(年度)	H30年度	R1年度	R2年度	目標値(年度)	
		目標	()	(基本計画・基本設計・実施設計)	(第1期分監理業務・第1期分建築工事)	()	()
	実績		完了	完了			
	【参考指標】	目標	()	()	(第1期分監理業務・第1期分建築工事完了)	()	()
		実績					
	進捗状況説明	第1期分の建築工事は繰越により令和3年3月29日に完了した。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>第1期分の建築工事は入札価格が折り合わず不調になったためその後、再度入札に向けた調整を進めたが、仮設工、型枠工等の見直しにより不測の日数を要し、令和元年度内の完了が困難となり令和2年度へ繰越となった。</p>	<p>工事費の予定価格及び最低設定価格を慎重且つ適正な設定に努めていくと同時に、工程等の計画等を迅速に進めていく必要がある。</p>
今後の取り組み方針		
<p>入札価格等において、工事内容を的確に把握し予定価格等の設定をよりの確に査定することで、入札不調等に至らないような取組を行っていく。</p>		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)					
	総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
	189,852	189,852	151,881	37,971	
<pre> graph LR A[南大東村 189,852千円] --> B[委託費 5,318千円] A --> C[工事費 184,534千円] B --> D["(有)桜工房設計 5,318千円"] C --> E["(株)丸憲 184,534千円"] </pre>					

資金の 用途の 流れ、 費目 ・ 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○委託業務及び工事請負の業者選定は指名競争入札により実施しており妥当と考えている。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○予算規模については不用額29,307千円、不用率16.2%となったが、本事業他、保育所建設整備事業、学校屋内運動場整備事業、公営住宅整備事業の請負が同じ業者に伴い、渡航費用及び滞在費用等の実費精算を4事業で按分したため予算の節約につながり予算規模は縮小したが適正と考えている。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目・用途について事業目的達成の観点から必要なものなのか等については額の確定時において検査、確認しており、適正であった。
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	